

達成度：H24.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。  
 4 目標を概ね達成した。  
 3 目標を一部達成した。  
 2 目標をほとんど達成できなかった。  
 1 目標をまったく達成できなかった。

## 学校教育課の目標（平成23年度）自己評価書

学校教育課長

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p><b>1 児童生徒の個性を生かす教育といきいきとした学校生活の創造</b>  <b>(1) 創意ある教育課程の推進</b>            ①学習指導要領に基づく教育活動の充実を図ります。</p> <p>②少人数指導により、個に応じたきめ細かな指導を推進します。</p> <p>③スクールボランティア等外部人材の活用を推進し、総合的な学習の充実を図ります。</p> <p>④スクールサポート指導員を配置し、特色ある教育活動を支援します。</p> <p>⑤学校評議員を活用した学校評価の実施に取り組みます。</p> <p>⑥小学校社会科副読本の活用を図ります。</p> <p><b>(2) 教育相談・生徒指導の充実</b>            ①心の教育推進会議を開催し、各学校における生徒指導の一層の充実と学校間の連携を図ります。</p> <p>②教育支援センター（適応指導教室）を活用し、不登校児童生徒の支援を図ります。</p> <p><b>(3) 人権・同和教育の推進</b>            ①担当者会議を開催し、教職員研修や各学校の実践の充実を図ります。</p> <p>②酒々井中学校を推進校として指定し、教職員の指導力の向上に取り組みます。</p> <p>③「小中学生人権作文集」や「酒々井町の人権・同和教育」を編集・刊行し、教職員、児童生徒、保護者の意識高揚に努めます。</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>5</p>	<p>・小学校での完全実施は順調に行われています。中学校においても移行に向けて準備が進められました。</p> <p>・算数・数学において少人数学習を行い、習熟度に応じた指導を行うことができました。</p> <p>・防犯マップの作成や読書活動、昔遊び等において地域人材の活用が図られました。</p> <p>・各校のニーズに応じて配置を行い、活用が図られました。</p> <p>・学校関係者評価に参画し、学校運営の改善に資することができました。</p> <p>・地域教材を扱うことにより、地域学習の深化が図られました。</p> <p>・スクールカウンセラーと連携し、有効な情報交換を行い小中学校とも長欠率を縮減することができました。</p> <p>・中学生5名が通級し、学習支援・生活支援を行いました。特に3年生の進路指導にも支援の成果が見られました。</p> <p>・年間8回の担当者会議において、各学校の進捗状況を確認し、計画に則した研修を行いました。</p> <p>・道徳を柱に研究を進め、道徳的実践力を育成する取り組みを行いました。</p> <p>・人権作文集を活用した人権学習を行い、保護者にも啓発することができました。</p>



<p>(2) キャリア教育の推進 ①「キャリア教育推進協議会」を設置し、職場体験学習など学校教育への組織的な支援を行います。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会や町内事業所の協力を得て、小中学校とも職場体験の充実を図りました。</li> </ul>
<p><b>3 教職員の資質や指導力の向上</b></p>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日的な課題をテーマに、ニューリーダー研修や教務主任、研究主任等を対象とした研修を計画的に行いました。</li> </ul>
<p>(1) それぞれのステージに合わせた研修を企画し、教職員のスキルアップを図ります。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特色ある教育支援事業では、各校教職員の工夫ある研究が見られました。</li> </ul>
<p><b>4 教育条件の整備</b></p>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画通り運行できました。</li> </ul>
<p>(1) 「豊かな心を育むCTSプラン」や「教職員の特色ある教育支援事業」を通して、各学校の特色ある教育を支援します。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者の状況についての的確な把握に努め、適切に処理することができました。</li> </ul>
<p>(2) 町ふれあいタクシーを利用したスクールバスを運行し、酒々井小学校児童の交通手段を確保します。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会からの手引きに加え、中学校独自に「学習ガイダンス」を作成し、有効な活用に努めました。</li> </ul>
<p>(3) 特別支援学級在籍対象の「特別支援教育就学奨励費」や準要保護家庭対象の「就学援助費」を支給し、保護者の負担軽減を図ります。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月より3校とも防犯・防災メールを導入し、運用を開始しました。</li> </ul>
<p><b>5 家庭との連携</b></p>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生ボランティアの参加が少なく、周知及び協力を大学に依頼する必要があります。</li> </ul>
<p>(1) 「家庭学習の手引き」を各家庭に配布し、家庭教育の充実を図ります。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に表簿点検を行ったが、多少点検漏れがありました。</li> </ul>
<p><b>6 チャレンジ目標</b></p>	3	
<p>(1) 町内3校における防犯・防災メールの導入に取り組み、より安心・安全な環境づくりに取り組みます。</p>	3	
<p>(2) 順天堂大学との連携を推進し、学校支援ボランティアの整備とさらなる活用に取り組みます。</p>	3	
<p>(3) 北総教育事務所の各校への訪問に合わせ、諸表簿の点検に取り組みます。</p>	3	